



NEOPLOT BRZ

問い合わせ <http://www.plotonline.com/>

軽量ブーリーや高性能オイルで 86/BRZの性能をさらに引き出す

自社で展開する複数のブランドから、86/BRZに対応したパーツを相次いでリリースしてきたプロト。その中でも、早く多くのチュナーに支持され、各社のデモカーにも採用されているのが、ネオプロトの軽量ブーリーシリーズだ。クランク、オルタネーター、ウォーターポンプの各ブーリーが用意され、軽いだけでなく、強度、剛性、そして製品精度にこだわった作り込みがポイント。

その他にも、機能性と快適性の融合

を目指すディーキャトロからは、フロア下に装着することで適度なダウンフォースが得られるグランドエフェクターを発売。さらにスウェッジラインのブレーキホース、ネオプロトのバッテリーホルダーなどもラインアップする。

また、オイルブランドとして展開するネオプロテックスからはFエンジンオイルをリリース。全3グレードが用意されるが、86/BRZには2.5W-40のSか、7.5W-40のHがベストマッチと言えそうだ。



ジュラルミンに化学研磨を施してアルマイト処理を施した軽量ブーリー。ブルー、ピンク、シルバーの3色から選べる。価格は7350~2万8350円



ディーキャトロのグランドエフェクターは、空力効果を発揮し、リフトを抑えて接地性の向上に貢献してくれる。価格は1万5750円



Fエンジンオイルは省燃費とレスポンスを考えるなら2.5W-40。夏場の高負荷を考慮するなら7.5W-40がオススメ。価格は4.5Lで、9975~1万920円



Dサイズ用のバッテリーホルダーには、Bサイズバッテリーへのサイズダウンが可能なアタッチメントが付属される。価格は8400~9450円

86 & BRZ FUN CLUB

ファンクラブ通信

第6回

86/BRZ関連のイベントを各地で開催している。バーツメーカーのデモカーも次々完成して、カスタマイズも盛り上がっている。



スウェッジラインのブレーキホースは、ホースの破断などのリスクを抑えるため、エンドにも高い耐久性をもつていて、2万6775~3万1500円

イジりすぎに注意しながら ライトチューン内で楽しむ予定

EZ@FA さん
(大阪府)
BRZ S



3L6気筒のレガシィB4を2台乗り継ぎ、BRZへと買い換えたEZ@FAさん。比較的コンパクトなFRスポーツを堪能するため、トランスミッションは6MTを選択。購入後はあまりイジらなくてもいいように、充実設備のSグレードを選んでいる。

現時点で採点をするなら80点。「完成度が高く、クルマとの一体感があるため、スローペースで運転していくのも楽しい」という評価だ。

なお、今後しばらくはノーマルをじっくり楽しむ予定。いずれローダウンぐらいまでは進むつもりでいるが、それ以外はあまりイジりすぎず、マイペースでファインチューンを楽しんでいきたいそうだ。

マフラーは柿本改のクラスSKR。レーシーなルックと静肃性の高いサウンドチューンがポイントだ



前愛車での自己ベストである 鈴鹿1分31秒が当面の目標

きらっち さん
(大阪府)
BRZ S



水平対向NA+FRというパッケージングに興味がわき、BLレガシィの320psブーストアップ仕様から乗り換えた「きらっち」さん。「フロントの動きがとにかく印象的で、コーナーで積極的に踏んでいくて楽しい」というのがファーストインプレッション。ただし、レガシイに比べると少し質感がチープなのが気になっている。

今後の目標は鈴鹿でレガシィ時代の自己ベストである1分31秒フラットを更新すること。すでにマフラーやフロントパイプは交換しているが、鈴鹿という高速ステージで積極的に踏み抜いていくためにも、足まわり、スピーダリミッターカット、GTウイングなどは早い段階で取り入れ、じっくりと煮詰めていくつもりだ。

マフラーは薄肉パイプを使って軽量に仕上げられたKIM'S製。同時にフロントパイプも交換されている



納車後すぐにサーキットを走り 不安に感じたブレーキを強化!

ナギえもん さん
(滋賀県)
BRZ S



納車後すぐのBRZをモーターランド鈴鹿に持ち込み、フィーリングチェックを行なったというナギえもんさん。ステアリング操作に対して素早く反応するダイレクトなハンドリングに手応えを感じたが、その一方でエンジンには「高回転域のパンチがもう少し欲しい」という思いが残ったそうだ。

その後、ブレーキの頼りないタッチが不安になり、早速バッドとホースを変更。それ以外にもブーリーや補強バーツ、リジッドカラーなど、レスポンスアップテーマにしたステップアップを敢行している。また、いま以上のダイレクト感を手に入れるため、そろそろ吸排気や車高調といった根幹バーツを交換したいとも考えている。



ハイレスポンスな走りを目指し、ホイールは徹底的に軽量化を追求したTWSモータースポーツのT66-Fを選ぶ

※今回は「スバルだよ全員集合」で取材した方の一部を掲載しました。取材済みの方については、順次掲載していきます。